

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月25日
更新年月日	( )
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	唐津市 (41202)
地域名 (地域内農業集落名)	串 (串)

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	44.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	39.4 ha
② 田の面積	22.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	21.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

## (2) 地域農業の現状及び課題

<p>当地域は、鎮西地区で最も西側に位置しており高齢者も多く利便性も悪いため、若年層の流出が進んでいる。串崎などの北部では玉ねぎを中心とした畑作が行われており、南部の海に面した地区は急傾斜の農地も多いため、中山間地域等直接支払事業などの補助事業を活用して地域で管理を行っている。名護屋地区串ノ浦では、水稻やいちごの栽培、育苗などを行っており地域の中でも守るべき農地としての意識は高い。</p> <p>地域の課題として、離農等で一部の農地が荒れ始めた結果、イノシシの出没頻度が増加している。被害を防止するため、地域の有害鳥獣駆除員がはこ畧を設置して対応しているが、依然として個体数は多い。</p> <p>【地域の主な基礎データ】  農業者:32人(認定農業者:6人、利用者:26人)  作物:水稻、いちご、玉ねぎ、葉物野菜</p>
--

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>今後も中山間地域等直接支払事業や多面的機能支払事業の取り組みを継続し、水田における主食用水稻や畑地の野菜等の生産も現在の方式で引き続き耕作する。離農時には、地域内の農業者に農地耕作が承継されるように努める。特に名護屋地区串ノ浦の農地で栽培されているいちごや水稻は、地域農業を支える作物として重要なため、農地の保護を優先的に行う。</p> <p>現在も地域で活動する有害鳥獣駆除員がいるが、将来にわたって駆除活動体制を維持するためにも、地域内の若手を中心に後継者の育成に取り組みたい。</p>
--

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針					
離農や規模縮小のタイミングで、現在の担い手への農地の集積・集約化を行い、並行して担い手の農作業に支障がない範囲で農地利用者による農地利用を進める。					
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標					
現状の集積率	18	%	将来の目標とする集積率	18	%
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標					
担い手となる農家を中心に集約化を進め、目標集積率の達成を目指す。					

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
離農を考えている耕作者から、数名の専業農家へ農地の集積・集約を実現するため、地域内での検討・調整に努める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域としての活用方針はないが、耕作利便向上のための農地貸借等を実施する際は、積極的に活用する。
(3)基盤整備事業への取組
圃場に向かう道路の老朽化が進んでいるため、多面的機能支払事業を活用しながら、計画的に修繕等を実施していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
現状は、担い手により地域内の農地を管理できているが、地域外からの参入については農地の条件が良いとはいえないため、積極的に呼び込むのは難しいと考えている。地域内で中核を担う農業者を育成し、継続して維持できるような体制づくりを検討している。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域としての活用方針は定めず、各個人の状況に応じて農業協同組合等へ委託を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシ対策として今後も継続して防護柵等の維持管理を行っていく。また、有害鳥獣駆除員の高齢化も進んでいるため、新規駆除員の育成やはこ畠の設置数を増やすなど対策強化に努める。  
 ⑦南部の急傾斜地にある水田は、市外の都市部に住む人を対象にした棚田オーナー制度構想に活用するため、地域で保全管理を行いながら荒廃化を抑制する。  
 ⑧農機具用倉庫は、老朽化の問題もあるが修繕・補強を続けながら地域で共同利用していく。  
 ⑩地域計画及び目標地図の変更が必要となる場合は、適宜協議の場を設置することを基本とするが、住民負担の軽減を図るため、生産組合の会議を活用して変更案の内容協議や意見の取りまとめを行うなど、簡易な方法による協議を行うことができるものとする。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和15年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農		いちご	1.1 ha	0 ha	いちご	0.7 ha	0 ha	1	
認農		いちご	1.2 ha	0 ha	いちご	0.8 ha	0 ha	2	
認農		水稲、いちご	1.7 ha	0 ha	水稲、いちご	0.9 ha	0 ha	3	
認農		きゅうり、なす、トマト、葉物野菜	2.3 ha	0 ha	きゅうり、なす、トマト、葉物野菜	0.8 ha	0 ha	4	
認農		きゅうり、なす、葉物野菜	1.5 ha	0 ha	きゅうり、なす、葉物野菜	2.9 ha	0 ha	5	
認農		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	1.6 ha	0 ha	6	
利用者		里芋、きゅうり、大根	0.1 ha	0 ha	里芋、きゅうり、大根	0.1 ha	0 ha	7	
利用者		水稲	1.8 ha	0 ha		1.7 ha	0 ha	8	
利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	9	
利用者			0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	10	
利用者		水稲、野菜、花	0.4 ha	0 ha	水稲、野菜、花	0.4 ha	0 ha	11	
利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	12	
利用者		水稲	1.1 ha	0 ha	水稲	1.1 ha	0 ha	13	
利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	14	
利用者		野菜	0.1 ha	0 ha	野菜	0.1 ha	0 ha	15	
利用者		みかん、玉ねぎ	1.8 ha	0 ha	玉ねぎ	0.2 ha	0 ha	16	
利用者			1.5 ha	0 ha	いちご	1.5 ha	0 ha	17	
利用者		水稲	0.2 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	18	
利用者		なす、トマト、きゅうり	0.1 ha	0 ha	なす、トマト、きゅうり	0.1 ha	0 ha	19	
利用者		水稲、みかん、玉ねぎ	3.8 ha	0 ha	水稲、みかん、玉ねぎ	2.4 ha	0 ha	20	
利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	21	
利用者		水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	22	
利用者		水稲、野菜	0.4 ha	0 ha	水稲、野菜	0.5 ha	0 ha	23	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	24	
利用者			0.7 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	25	
利用者		水稲、いちご	0.5 ha	0 ha	水稲、いちご	0.3 ha	0 ha	26	
利用者		水稲、牧草	0.7 ha	0 ha	水稲、牧草	0.7 ha	0 ha	27	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	28	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	29	
利用者			0 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	30	
利用者			0 ha	0 ha	水稲、いちご	0.2 ha	0 ha	31	
利用者			0.9 ha	0 ha		0.9 ha	0 ha	32	
計			25.2 ha	0 ha		20.8 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。